



# 館報 まつかわ

松川町公民館報  
第674号  
令和元年12月15日

町の川 ⑰ 境の沢川（下垣外西部）

県民コンサートとは、長野県で活動する3つの交響楽団が年に1回各市町村を訪れてコンサートを開催するもので、音楽を通じて会場全体をHAPPYにしたい、また会場に来てくれた子ども達の夢のきっかけになってほしいという想いの詰まった素晴らしいコンサートです。

今年松川町にも是非来て欲しいと声を挙げ、松本交響楽団が来てくれることになり、迫力ある生のオーケストラを堪能することができました。開催が決定してから、公民館主事・公民館社会部員を



中心に念入りに準備を進めてきました。松川町では初めての開催という事で、大変な部分が多く苦勞がありました。当日は天候にも恵まれ、300人を超える大勢の方に来ていただくことができました。

楽団の方が入場されると、独特の雰囲気と緊張感に包まれ、これからどんな音楽が聴けるのだろうと期待が膨らみました。いざ演奏が始まると、空気を通じてビシビシ伝わってくる音の迫力、指揮者の統率感と一体感、総勢約60名のオーケストラの迫力に本当に圧倒されました。音楽を聴くというより、体感するといった感じでした。私は司会補助とい

う立場で一番前の席に座りましたが、今思えば一番の特等席で聴かせてもらえたなと思います。近くに座っていた小学生たちのキラキラした目が印象的でした。



# ラガやってきました♪

11月16日(土) 松川町中学校体育館

県民コンサートでは地元合唱団との合同演奏ができるということ、コンサートの後半は地元小学生、松川町で活動されているコーラス団体の方々、有志の方々との合同演奏がありました。素晴らしい歌声とオーケストラの伴奏、そしてなじみのある楽曲に、聴いている側も思わず口ずさみ、会場全体が一体となつて



いた感覚を覚えていきます。最後には会場全員で信濃の国を合唱し幕となりましたが、素晴らしい音楽に時間が経つのも忘れ、ほのぼのと心が温まる、そんな秋の一日となりました。

# 松川町にオーケスト

## 県民コンサート in まつかわ



片づけを手伝ってくれた子ども達がチャネルY O Uのインタビューを受けていて、「すごかった」「鳥肌立った」などと話しているのを聞いて主催者側として嬉しく感じました。県民コンサートを開催するにあたり、来ていただいた皆様をはじめ、合同演奏に参加していただいた皆様、準備片付けを手伝ってくれた公

民館他部員の皆様に感謝します。来年は松川町音楽祭を開催予定です。また素晴らしい合唱と演奏を味わえることを楽しみにしています。

中央公民館社会部部长  
熊谷 拓也





慰労会のピールの為だけに、汗と酒臭いタスキを魂込めて繫ぎます!!ワンチャン優勝!!

監督 宮下 力也

①ョーヤンズは、野球チームです。今回初参加でした。次回は総合1位を目指して練習していきます。

1区 橋爪 拓也

②っ!たくやだよ!初参戦だったんすけど、みんなで力を合わせてみごと一般男子2位になりました。

2区 湯沢 友彦

③まれて初めて松川町駅伝に参加させて頂きました。主に下りの区間でしたが、伊那谷の下りをナメてました。次回に期待して下さい。

3区 下平 翔也

④りました!一般男子準優勝!前二人の熱い想いを後二人に繋げる重要な花の三区を務めさせていただきましたが、タスキの想い以上の思い出ができました。ありがとうございました。

4区 清水 優希

⑤一、もう少し頑張れたかなと、悔いが残りました。ただ、社会人になってこいう雰囲気でする機会が無かったんでとても楽しくいい経験ができました。次回は前日のお酒は控えます笑。

5区 小澤 智樹

⑥っ練習を重ねてきた成果が出ました。仲間が襷を繋いでくれたので、アンカーということでプレッシャーもありましたが、とても楽しく、気持ち良く走りきることができました。

チーム名の通り、町内に3局ある郵便局の社員の中から選りすぐりの5名で、今回初めて、参加させていただきました。

監督 川上 智明

初の試みとして、郵便局として参加させていただきましたが、日頃の運動不足を痛感するとともに、若い社員が多いので社員間の結束力を高める良い機会となりました。

1区 筒井 優斗

第一走者のプレッシャーと緩やかな登りが最初から最後まであり大変でしたが、無事に完走できて良かったです。

2区 後沢 直也

上片桐から元大島までの長く続く下り坂が、じわりじわりと膝にきて日頃の運動不足を痛感しました。

3区 束原 知歩

チーム1番の若さと体力で最後まで走り抜きました。沿道で応援してくれる地元の方の声援が力になりました。

4区 岡田 真

アンカーの顔を思い浮かべながら全力で坂を駆け上がりました。松川町を肌で感じる事が出来ました。

5区 小島 登

アンカーの重圧と日頃の運動不足がダブルで押し寄せてきました。来年に向け今から走り込みたいと思います。

# 第35回 松川町駅伝大会結果



総合優勝	松陸Mix
	51分08秒

## 【部門別入賞チーム】

部門別	優勝	準優勝	第3位
一般男子	松陸Mix 51分08秒	ランニングショーヤンズ 58分31秒	役場駅伝部C 59分14秒
一般女子	松陸ままさんず 1時間15分44秒	YAKUBA女子 1時間21分02秒	コシブ精密 レディース 1時間22分21秒
中学生男子	松川蹴球A 54分03秒	北安松川中学校男子 55分20秒	松川蹴球C 1時間02分25秒
中学生女子	松川JAC 56分20秒	北安松川中学校女子 1時間08分08秒	
小学生男子	陸上アスリートジュニア 56分04秒	陸上アスリートボーイ 1時間00分58秒	北小4年モンスターズ 1時間08分00秒
小学生女子	陸上アスリートガール 59分38秒	陸上アスリートレディ 1時間03分49秒	クラス心の貯金4-1 1時間10分22秒

## 【個人区間優勝者】

部門	区間	1区 3.3km	2区 3.0km	3区 2.8km	4区 2.4km	5区 2.2km
	一般男子	氏名	磯貝 巧臣	福島 圭亮	佐々木 康多	原 武司
	チーム名	松陸Mix	松陸Mix	松陸Mix	松陸Mix	松陸Mix
	タイム	13分26秒	9分34秒	10分14秒	7分43秒	10分11秒
一般女子	氏名	森本 真由	福島 知恵	宮内 加奈子	竹内 志穂里	森脇 彩理
	チーム名	コシブ精密 レディース	松陸ままさんず	松陸ままさんず	YAKUBA女子	YAKUBA女子
	タイム	18分50秒	12分29秒	13分22秒	12分25秒	12分13秒
中学生男子	氏名	横澤 静也	峯村 享明	木下 春琉	岩男 一星	大場 陽渡
	チーム名	北安松川中学校男子	北安松川中学校男子	松川蹴球A	松川蹴球B	松川蹴球A
	タイム	13分17秒	10分10秒	10分05秒	9分58秒	8分17秒
中学生女子	氏名	佐藤 悠花	湯澤 帆花	関谷 千里	羽生 彩七	佐藤 綾花
	チーム名	松川JAC	松川JAC	北安松川中学校女子	松川JAC	松川JAC
	タイム	13分36秒	11分00秒	11分01秒	10分09秒	9分06秒
小学生男子	氏名	宮内 達矢	中平 翔	宮澤 翔伍	鈴木 健斗	宮澤 佑茉
	チーム名	陸上アスリートジュニア	陸上アスリートジュニア	陸上アスリートジュニア	陸上アスリートジュニア	陸上アスリートジュニア
	タイム	14分20秒	10分31秒	10分10秒	10分25秒	10分38秒
小学生女子	氏名	福島 羽七	加藤 妃心	古林 なな花	宮脇 悠莉	湯澤 彩花
	チーム名	陸上アスリートガール	陸上アスリートガール	陸上アスリートガール	陸上アスリートガール	陸上アスリートレディ
	タイム	16分13秒	11分20秒	10分18秒	10分21秒	11分19秒

令和元年度 まつかわ大学第4講座

奥原圭永氏 講演会

父として子どもと

関わったこと

～バドミントンを通した 夢の実現を目指して～

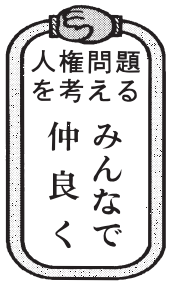


希選手はお見えになりません

2月 15日

◆開場/12:45
◆開演/13:00～
◆松川町中央公民館
えみりあホール

情報



中央小学校

「人権に

関する標語」

- 「一言で 笑顔がさくよ ありがとう」
「意外とね 出ているんだよ SOS」
「笑顔の輪 広がっていく あいさつで」
「気持ちよく しっかりあいさつ 自分から」
「わるぐちを 言って自分の やくにたつ？」
「友達が だすSOS 気づいてよ」

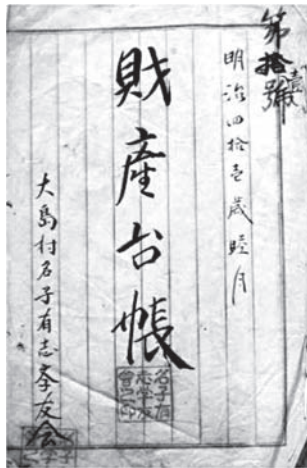
- 山田 杏
宮下 悠斗
下澤 和史
宮澤 優梨
佐藤 貴政
熊谷 怜奈

松川町今昔

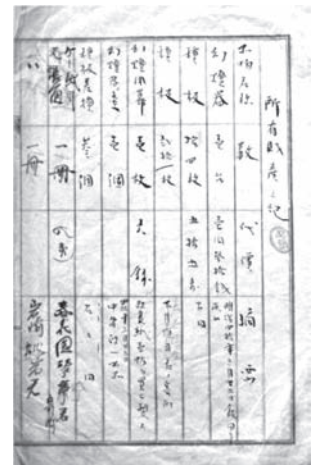
資料館だより
第41回
「名子有志学友会」
(その5)

明治40年(1907) 3月

4日に名子有志学友会がで
き、3月のうちにさらに2回
総会を開いています。その中
で注目されるのは、活動のた
めの財産として幻燈機(スラ
イド映写機)購入を相談して
いることです。総会で購入が
決められますと、2日ほどし
て役員4名が、飯田の町まで
出かけて、購入し持ち帰って
います。次の日早速試し写し
をしています。すると映像が
鮮明なことがわかり、さらに
次の日、会員たちを集めて幻
燈会を催しました。集った会
員たちは、映像の美しさに喜
び、はしやぎながら鑑賞しま
した。そんなわけでその日か
ら4日おいて、また幻燈会を



開いています。
すると次の日に古町
少年団(学進会)か
ら、幻燈機を貸してく
れという声がかかっ
てきました。そこで次の
日幻燈機を貸すことに
して、3人の会員がつ
いて古町まで行きました。
こうして明治40年3月のう
ちに、3回幻燈会が開かれ
ています。そして4月に入る
と、さらに4回幻燈会が開か
れています。
幻燈会は単独では開かれて
おらず、ほかの会合に合わせ
て実施されています。明治40
年4月5日には、会長宅で茶
話会が開かれお互いに談話を
したりして時を過ごした後、
夜に入って幻燈会を開いてい
ます。4月22日にも全員が
集って話し合いをした後、夜
に幻燈会を開いています。結
局4月に4回の幻燈会が開
かれました。集って話し合っ
たりした後、必ず幻燈
会をやり、楽しんで散
会しています。幻燈は
会員の楽しみを引き出
し、多くの会員が集っ
て、話し合ったり交流
したりして、高め合
うことになったのだと



思います。その後も幻燈会は
開かれたと思いますが、記録
帳に書かれなくなりました。
きつと定着したのだと思いま
す。3年ほどして、この幻燈
機は、上新井小学校へ貸すと
ともに、贈呈されています。
もう一つ購入して楽しんだ
物があります。それは庭球の
ラケットとゴムボールです。
明治42年の8月下旬に庭球道
具を購入することを相談して
います。草刈をしたお金や図
書を買ったお金で、ラケット
4つとゴムボールを購入して
います。すぐに会員が集ま
り、庭球をしています。
こうしたことは、会員の集
まる楽しみを生むことになっ
たのだと思います。互いに高
め合うだけでなく、集まる楽
しみを作ろうとしていたので
はないかと思えます。

松川町資料館

伊坪 達郎

### 飯伊選抜 少年野球県大会

11月3日(日)に飯伊選抜県大会【5年生以下の部】が飯田市運動公園で開催されました。結果は次の通り。

○松川少年野球クラブ  
準優勝



### 第108回飯伊地区 秋季剣道大会

11月3日(日)に第108回飯伊地区秋季剣道大会(団体戦)が飯田市武道館で開催されました。結果は次の通り。

○小学生低学年の部  
優勝

先鋒 島田陽菜湊  
次鋒 原 麻優湊  
中堅 堀木 一華  
副将 堀木 六花  
大将 松澤 琴美



○小学生高学年の部  
3位



○中学生男子の部  
優勝

先鋒 平島 弥佳  
次鋒 大場彩々音  
中堅 櫻井 至旺  
副将 水野 寛士  
大将 平島 寛士



先鋒 平島 康貴  
次鋒 山下 凛太朗  
中堅 岩崎 楓可  
副将 林 沙衣子  
大将 林 翔太

### すぽっと

### タッチセンサ付ランタンをつくろう

### 松川町図書館

松川町図書館の小学生以上対象の電子工作「タッチセンサ付きランタンを作ろう」が10月26日開催されました。当日は諏訪東京理科大学工学部田邊研究室の皆さん5人が講師となり、応募した13人の生徒に対し丁寧な指導を行ってくれました。ハンダゴテを使うなどかな



センサーで光る

り高度な部分もありました。が、さすがに理科好きな少女たちだけあって予定時間前に難なく完成させました。



ていねいな指導 ハンダゴテも使って

### 四季の俳句

亀山 勝保 (名子北部)

モジリアニの画集傍えに桜餅  
山笑う独り占めして筆まかせ  
夏の天バレンは叫ぶ息を張る  
薔薇を描く面影に立つ紅の色  
デフォルメのキリストさやかルオ一の絵  
刷り終えし版洗う手に赤とんぼ  
冬の薔薇彩淡くしてパステル画  
落款の置きどころよし筆始



松川中央小学校

### 「11月30日いい歯の日標語」

「ひかひかだ

むしばもないし

いいきびん

神村 愛空

「はみがきで

強い歯いつばい

育こよう

堀竹 友依

「みがくのは

はだけじゃないよ

こころもね

岩井 香

「つよい歯で

松川りんご

かこつよう

壬生 瑞希

「はがらひは

むしばよぼうの

ヒーローだ

坂井 秀路

「白い歯を

見せてみんなで

笑おうよ

新井 彩夏

# 名子地区 クラブ発表・区民演芸会

楽しく盛大に  
開催されました!!



9日午後からの展示作品コーナーにおいては、生け花・写真クラブの展示を行いました。目を見張る作品ばかりで思わず時間を忘れてしまうほどでした。また、昨年に引き続き名子のソフトボールクラブの



11月9日・10日に名子地区公民館のクラブ発表・区民演芸会を開催しました。例年ですと、町民体育館で開催していましたが、今年には耐震工事に伴い、えみりあでの開催となりました。ステージ幕等の準備にかなり苦戦しましたが、さすがは名子地区公民館のメンバーたち、様々な意見を出し合い、見事なステージ・観覧席が完成しました。



発表ということ、運動公園グラウンドにて試合を行いました。天候にも恵まれ、いい汗をかくことができ、楽しい親睦の場になったのではないかと感じています。



メインの日となる10日は、午前9時半の開演から13演目と、終了の午後2時半頃まで大いに盛り上がったと思います。歌・踊り・演奏演



武等様々な演目内容で会場からは大きな拍手の連続でした。観覧席ではテーブル上の飲み物・食べ物を囲み楽しく過ごす区民の方々が目撃されました。

また、今回は会場がえみりあということもあり、少し縮小傾向にした部分もありましたが、それを感じさせないほどの盛り上がりでした。

演芸会の最後にはやはり恒例の抽選会！景品が当たるとうれしそうに笑みを浮かべる姿が見られました。

今回で43回目を迎えたこの区民演芸会は名子地区公民館事業の中で最大規模のものであり、出演者・来場者だけでなく自分たちも楽しみながらやっています。それは毎年の地区館の演目を見ていただければ感じてもらえると思います。

最後に、出演いただきました方々・来場くださいました方々・協力していただきました方々の皆様に感謝を申し上げます。来年もぜひ足を運んで下さい。

お待ちしております。

名子地区公民館主事  
中平 勇

## 2022年

最近仕事の関係でテント張り、パイプ椅子を並べ、イベント会場の設営をする機会があった。仕事ではあるが休日という事もあり、小学3年生の息子にも少し手伝ってもらったことにした。息子も小学校の運動会でお世話になっているテント。実際に組み立てるのは初めてでドキドキしながら作業に参加。準備は早朝から始まり、鉄の骨組みが予想以上に重く、上に被せるシートも広げるのに一苦労しながら、大人に交じって作業を行った。無事に設営できた会場を見てどこか満足げな息子。

お手伝いのご褒美は、息子の大好きなホカホカの肉まんとキャラクターのカード。休日の貴重な時間を父親のわがままに付き合ってくれ、ただただ感謝しかない。今回付き合ってもらったのも息子に1つのイベント（息子であれば運動会や音楽会）には、多くの人の協力があって成り立っていることを知ってもらえたらと思ったからだ。どこまで感じ取ってもらえたかは定かではないが、表面上だけでなく物事の本質、陰の苦労がわかる大人に成長してもらえたらと思う。

大東 洋文

公民館報  
「まつかわ」  
第 674 号  
令和元年12月15日  
発行所 松川町公民館  
責任者 小 沢 誠  
編集人 公民館編集部  
Tel 36-2622  
e-mail: c.kouminkan@matsukawa-town.jp  
飯田市上郷黒田121  
印刷所 龍共印刷(株)